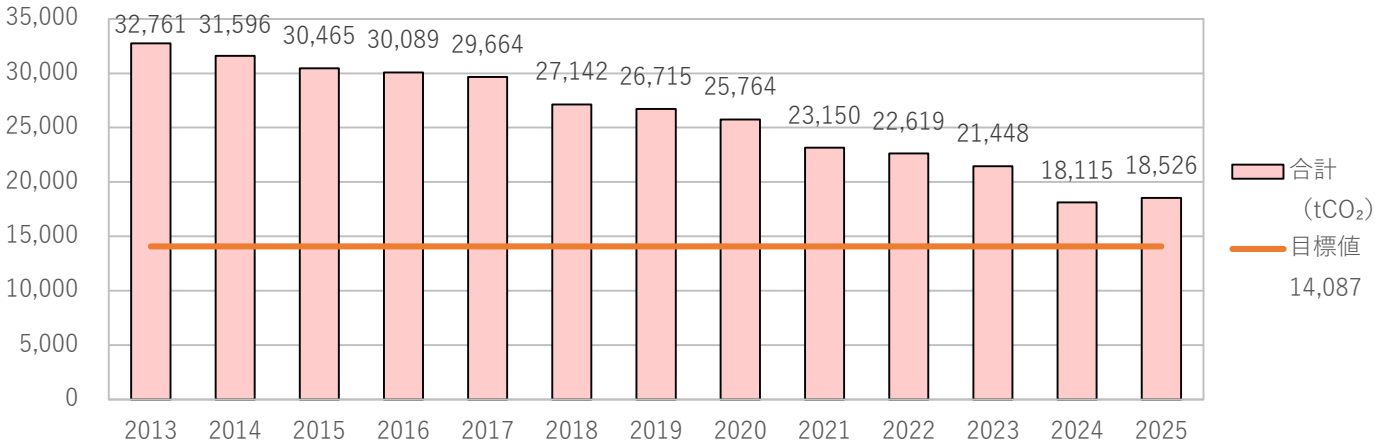
「2025（令和7）年度　温室効果ガス総排出量の実績について」

第２次奥州市地域温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、2025（令和7）年度奥州市事務事業におけるエネルギー使用量等の実績及び、それに伴う温室効果ガスの排出量の実績を公表します。

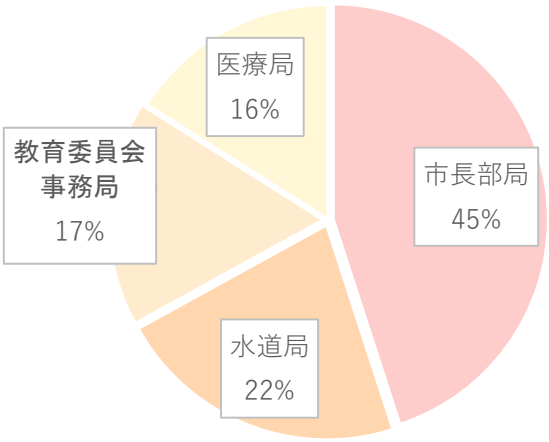
1　温室効果ガス排出量

単位：tCO_2

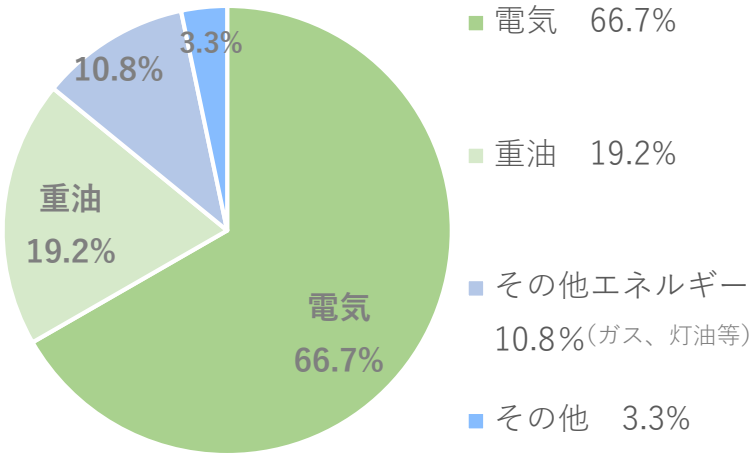
基準年度(2013)	2023年度	2024年度	2025年度	基準年度比
32,761	21,448	18,114	**18,526**	△43.46%



2　部署ごとの排出状況



3　エネルギー別排出量



4　総括

■2030年削減目標値　**14,087 tCO_2**　■令和７年度温室効果ガス排出量：**18,526tCO_2**
（基準年度比△43.5%　**前年度比1.2%増**　目標達成率は78.4%から76.2%に後退）
■主な傾向：電気、都市ガス、重油、ガソリンの排出量が増加。
※電気使用量は減ったものの、契約する電力会社の温室効果ガス排出係数が上昇したため、CO_2排出量が増加。
⇒**2030年度までに二酸化炭素排出量が14,087tCO_2を下回ることを目指し「①エネルギー需要の削減（省エネ）」「②代替エネルギーの利用やエネルギー管理システムの活用が可能な設備の更新」を中心とした、脱炭素の促進が必要です。**

※計画期間　2013（平成25）年度～ 2032（令和14）年度
※算定対象を見直したことに伴い、全ての年度の排出量を修正しました。また、基準年度である2013（平成25）年度の数値を変更したことから、削減目標値についても修正しました。